



教育センター・育成センター所報

GALILEI



オープニング実験ショー『ちから』



『小野寺博士の秘密の実験ショー』



チャレンジ研究室

『ようこそ！もやしもんの世界へ』



『煮干の解剖』



『光と放射線の不思議』



『あやしく光るびよんスライム』



★ **青少年のための科学の祭典 2015 柏崎刈羽大会 6月20日(土)会場:新潟工科大学**



CONTENTS

○今月の巻頭言…………… P 1

★私の家族（成長を共に）

教育センター運営委員

刈羽村教育委員会 教育委員 渡邊 敏美

○教育センターだより

★アクセス（教育研究班）…………… P 2

★プロジェクト K（科学技術教育センター）…………… P 6

★心の窓（教育相談班）…………… P 10

○青少年育成センターだより…………… P 11

○7月の行事予定表…………… P 13

○所員随想「つれづれ」…………… P 13

★やっぱりいいなあ…、えんま市！ 教育相談係主査(臨床心理士) 佐藤 郁代

平成27年6月号

柏崎市立教育センター 柏崎市青少年育成センター

私の家族（成長を共に）

刈羽村教育委員会
委員 渡邊 敏美



柏崎の実家に 5 年間お世話になり、その後、夫の生まれた刈羽村に家建て、引っ越して来しました。実は私は「人見知り」がひどく、刈羽に馴染めるかどうか、とても不安でした。ですが、夫や夫の両親の知り合いの皆さんから、さりげなく声をかけていただきました。それと、保育園、小学校、中学校、高校と子供が 4 人いると P T A の役員など、幾度となく経験させていただきました。そんな事もあり、なんとか今までやってこれました。それを踏まえて子供達には、「お友達になりたかったら自分から声を掛けようね」って何十回も言ってきました。

それでは紹介します。長女は幼い頃から誰とでも親しくなれます。自分がやりたい事は絶対やり遂げます。まず吹奏楽ですね、中学、高校、柏崎吹奏楽団にも入っていました。その縁で、20 歳で結婚し、子供も 4 人産むと言っていましたが、本当に 4 人産んじやいました。若いのでまだ料理や洗濯をしたことがないのに、どうなる事かと思いましたが、何とかなるものですね。嫁ぎ先の両親には大事にされ、夫は子供好き、長女は人を引きつける何かを持っているようです。

次女は人見知りがひどく、私の後ろに隠れるほどだったのが、刈羽に来てから、人が変わったのか、すぐに友達ができました。中学生の頃から保育所の先生になりたいと言い、行きたい学校を決め、保育士になり、大好きな刈羽村で働きたいと言い、役場に何回も声がけをして、卒業後、臨時採用ではありますが、先生として働くという夢を叶えました。まったく、いつから粘り強い人間になったのだろうと思います。

長男は一番手のかかる子供でした。幼い頃から喘息を持ち、病気もかかりやすかったです。それもあってか、小学校の中学年頃から自分探しをはじめてしまいました。当時の家の中はピリピリしていました。何かあると刃物を持って「僕なんか死んだほうがいいんだ」と言い出し、一時、家中の刃物を隠したりもしました。その時助けてくれたのが担任の先生で、相談に乗って頂いたり、子供と話し合ってもらったりと、本当に大変でした。

次男は家で気に入らない事があると、「家出する、姉の家まで自転車で行く」と私を脅していましたね。そんな時に長男が間に入って話をしてくれました。彼は高校受験を失敗しましたが、中学生の頃からの農業を勉強するという目標は変わらず、現在農業大学校で稲作を学んでいます。先日、実習で 2 週間農作業を経験し、農業の大変さを知ったようです。

どの子も同じ様に育ててきましたが、全く違う道を進みます。私たち夫婦も子供と共に成長して来たのでしょう。だから同じようでも違いがあるのです。今では夫と大変がいっぱいあって面白かったですと言えるようになりました。

子育て、子育ちには、色々な道筋がありますね。それを支える教育関係者でありたいと思っています。

■研修講座より

食物アレルギーと謝飲食時の対応について

◆6/3(水) 講師: 小児科すこやかアレルギークリニック院長 田中泰樹様 様

この講座は、上越市の小児科すこやかアレルギークリニック 田中泰樹院長先生をお招きして「食物アレルギーと誤食時の対応」というタイトルで開催しました。食物アレルギーへの対応については昨年度より年2回、開催してきていますが、田中先生からは最新の情報もまじえながらエピペンの打ち方にかかわる実技指導も含め、ご講義いただきました。

この講座の中では、文部科学省と日本学校保健学会から示された「学校におけるアレルギー疾患対応の3本柱」として「疾患の理解と正確な情報把握、共有」「日常の取組と事故予防」「緊急時の対応」の詳しい説明もあり「万が一」への備えの大切さを感じました。(日本学校保健学会HPより全ページダウンロード可能)

また、終盤の実技指導では、エピペンはオレンジ色のニードルカバーを下に向け利き手で持つこと、太ももを三等分した中央部分のやや外側に注射することなどを、わかりやすく説明していただきました。

参加された先生方の感想には「私の仲間の勤務先にはエピペンをもって通っている子どもがいて食事の前後は大変な緊張感があります。田中先生の講義を毎年受け、気を引き締めていこうと思います」等、現場のニーズに沿う講座だったことわかる記述が多くありました。



熱心に講義を聴く参加者



練習用エピペンで使い方を確認

9年間を一本に貫き通してみ、カリキュラムを考える・・・

◆6/12(金) 学びすっきりプロジェクト 柏崎カリキュラムシート活用研修
(学校評価アンケートシステム説明会含む)

講師: 上越教育大学 特任准教授 佐藤 人志 様・准教授 中野 博幸 様

この講座は、上越教育大学より佐藤人志特任准教授と中野博幸准教授をお招きして行いました。前半は佐藤先生より「小中一貫教育カリキュラムの作成」と題してご講義をいただきました。その中で「生徒指導や学習指導などの面では効果がある一方、活動が優先され形式になっている事例もある」と語られ、本質的には実態に合ったカリキュラム構造の工夫が必要である、と語られました。

中野准教授からは、小中一貫教育と多忙感という切り口から学校評議員を小中で同一にしたり、学校評価項目に一貫性を持たせたり、顧客満足度を学校満足度に読み替えた分析ソフトの紹介も行っていただきました。選択と集中の考え方のもと、取り組んだ成果を学校、家庭、地域で語り合う姿が浮かんできそうな印象を受けました。



ご講義される佐藤人志先生

問題意識を生じさせるためにデジタル教科書を使わずにはられない……

◆6/16（火）活用事例から学ぶデジタル教科書 ～社会～

この講座は、デジタル教科書の機能を学んだあと、実際の授業場面で活用することを想定して模擬授業を行うなどして開催しました。その中で、「拡大」に焦点をあて授業への取り入れ方を検討しました。



←当日のデジタル教科書活用講座より。
教科書の写真を拡大投影し、みんなで同一画面をみながら疑問を喚起する先生（模擬授業より）



←左と同じ発問を教科書見開きページを見させながら行った場合の予想図。視野に入ってくる情報量が多く、どこを見ればよいのかわかりにくいことも。

授業の導入では、子どもの問題意識をいかにもたせるかが勝負です。デジタル教科書の拡大機能を使えば簡単に任意の写真やグラフなどを拡大提示できます。その際、着目させたいポイントを焦点化して提示でき、しかも、先生も含めて全員が同じ画面を見ながら対話できるので、子どもの表情を見極め、問題意識の高まりを確認しながら手立てを講じることもできます。デジタル教科書で教材研究をしながら、「この場面ではこんな風に使ってこんな問題意識を生じさせたい！」というワクワクした思いを抱きながら、魅力的な授業づくりに思いを馳せることができそうです。

参加者の感想には「拡大提示ができる、程度にとらえていましたが、これはもう『問題意識発生装置』ですね。早く授業をしてみたくくなりました！」「使いたくない理由を探していましたが、教材研究が楽しくなり、使ってみたくくなりました」等、今後の活用が期待できる講座となりました。

子どもに「ICT 係」の役を与え、前時の先生からの指示だけで準備を完了している学校もあります。子どもの学びに確実に有効だと思われる場面は一単元に数時間はあるはずです。一層の活用を考えていきましょう！

キーワードは

「先行研究」「数行で表す研究内容(仮説)」「研究方法」「考察とまとめの違い」

◆6/17（水）論文作成講座 講師：上越教育大学 准教授 古閑 晶子 様

この講座は、上越教育大学准教授の古閑晶子先生を講師にお招きして行いました。論文の選考委員でご活躍されている方から、以下のような大事なポイントを学びました。

①先行研究に複数あたる

→どこに焦点を当てて研究するのか＝何を問題点にするのか（問題の所在）が明確になる。

②研究内容を数行で表す

→実践中も論文作成中も、ここに立ち返ることができ、実践がぶれず論文作成時にもねじれない。

③研究方法

→研究の検証方法のこと。（研究をどうやって進めるか、ではない。）

④考察とまとめの違い

→個々の授業場面での子どもの事実から行うのが考察。まとめでは、それらを総合的にみて結論付けられることを述べる。



講師の古閑晶子先生

これを基に、自分なりに実践や論文作成を構造的にとらえ直し取り組んでいければと思います。今後、センターでも個別対応をしていきたいと思います。ご相談ください。

■ 柏崎教育情報支援システム/コンテンツサーバ情報

資料を登録しました

◆コンテンツサーバ

登録日	講座名／資料名
5/21	スクールオフィス行事管理講習 NO8_行事管理講習.pdf (第7版)
5/28	スクールオフィス名簿管理講習 NO7_名簿管理講習.pdf (第7版)
6/9	スクールオフィス小学校通知表作成講習 NO21_小学校成績管理設定編.pdf (第7版) NO23_小学校成績管理通知表作成編.pdf (第6版)
6/10	スクールオフィス中学校通知表作成講習 NO25_中学校成績管理設定編.pdf (第4版) NO27_中学校成績管理通知表作成編.pdf (第3版)
6/17	スクールオフィス PTA メール講習 NO17_PTA メールシステムの利用.pdf (第4版) PTA メールを受信するための手続き.docx PTA メール受信に必要な設定 NTTdocomo の携帯電話.pdf " NTTdocomo のスマートフォン(iPhone 以外).pdf " NTTdocomo の iPhone.pdf " au の携帯電話.pdf " au のスマートフォン(iPhone 以外).pdf " au の iPhone.pdf " SoftBank の携帯電話.pdf " SoftBank のスマートフォン・iPhone[i.softbank.jp].pdf " SoftBank のスマートフォン・iPhone[softbank.ne.jp].pdf

◆コンテンツサーバ(教育委員会資料)

登録日	資料名
5/28	ALT News Letter 第38号

◆Schools-Share(「02_教育センターからの配布用」フォルダ)

登録日	資料名
6/9	小学校国語デジタル教科書のワークシート、スタートガイド

【Schools-Share についてのお願い】

「Schools-Share」は全小中学校の校務 PC からアクセスできる共有フォルダです。主として一時的なデータ交換の場として用意したものです。最近フォルダの数が増え、一覧性が低下していますので、不要となったデータは速やかに削除していただくよう、お願いします。

■ 情報関連講習会のご案内

7 月に実施される講習会

◆H27.07.8(水) 保健統計

毎年実施している保健統計処理のために、各校の測定データを入力し、柏崎市教育情報支援システムの指定場所に登録するまでの具体的な手順について学習します。その場での登録まで行いますので、研修当日データを持参してください。自分で入力と送信ができる方は参加の必要はありません。なお統計の担当者は、各校が登録したデータの集約と比較データの入力をしていただきます。



◆H27.07.9(木) 学校ホームページの管理(ホームページ管理者向け)

スクールオフィスのおたより機能との連携を中心に、担当者が作成したページをまとめて、学校全体のホームページに仕上げ、更新を容易にするためのポイントを学習します。この講座はスクールオフィスのおたより機能の他、部分的にホームページビルダーを使用します。

◆H27.07.22(水) 疑問やトラブルに答える フリーQ&A その3

ICT 活用に関すること、パソコンのトラブルや疑問など、自由に相談できる機会を設けました。他の講座のような事前申し込みは不要ですが、前日までにメールや電話で相談内容をご連絡ください。

例年、Office 講座は扱う内容を細分化して入門～活用5のように複数の講座で構成していましたが、今年はぜひ知っていただきたいことを最大限お伝えできるように、内容を「ぎゅっ!」と厳選して1日コースにまとめてみました(PowerPoint のみ半日です)。細かい部分まで扱えない面もありますが、用意されている機能や効率アップのポイントを俯瞰的に知っていただけるのではないかと思います。

「講習なんて受けなくても文書や表ぐらい作れるよ」と思っている人も、「一太郎じゃなきゃ」と思っている人も、だまされたと思って1日講座に参加してみませんか。きっと新しい発見がありますよ。「今までなんて無駄な時間を使っていたんだろう・・・」なんて思えるかも。



◆H27.7.27(月) Word ステップアップ講座

「文書ぐらいなんとなく作れる」という人でも、ぜひ知ってもらいたい基礎知識や効率アップのポイントを学習します。Word の「ここが嫌い」「これがうまくできない」も解消できる講座です。

(この講座は 8/18 にも同じ内容で実施しますので、都合のつかない方はそちらにご参加ください。)

【これを知らない人は受講する価値あり】

オートコレクト、改ページ、インデント、タブ、書式のコピー & 貼り付け、スタイル、ヘッダー・フッター(ページ番号などの)挿入、作表(セル内の配置や位置揃え、表の改ページ位置の制御、見出しの繰り返し)、作図(描画キャンパス、図や画像の大きさ・位置揃え、グループ化)、差込印刷など

◆H27.7.28(火) Excel ステップアップ講座

「表ぐらいなんとなく作れる」という人でも、ぜひ知ってもらいたい基礎知識や効率アップのポイントを学習します。数式や関数の使い方だけでなく、シート構成の考え方で扱います。

【これを知らない人は受講する価値あり】

オートフィル、並べ替え、オートフィルタ、セルの書式設定、条件付書式、参照式、相対参照と絶対参照、基本的な関数(合計、平均、四捨五入、件数のカウントなど)、条件式(IF など)、表引き(VLOOKUP、HLOOKUP)、順位付け、名前定義、グループ集計、データベース関数とセル内グラフを使ったアンケート集計など

◆H27.07.30(木) PowerPoint ステップアップ講座

「プレゼンぐらいなんとなく作れる」という人でも、ぜひ知ってもらいたい基礎知識や作成効率アップのポイント、効果的なプレゼンテーションを行うポイントを学習します。

【これを知らない人は受講する価値あり】

レベル、ノートペイン、画面の切り替え効果、アニメーション、ヘッダーとフッター、テーマや配色の変更、目的別スライドショー、ハイパーリンク、動作設定ボタン、スライドマスターの調整、発表者ツールなど

■ セキュリティ情報

セキュリティホール情報

マイクロソフトより、6月10日付で6月の定期更新として、Windowsなどの重要な更新が公開されました。最大深刻度「緊急」が2件、「重要」が6件です。まだUpdateが済んでいないようでしたら、至急Windows Updateなどを実施していただくようお願いします。

【研修会・事業の様子】

○ 理科主任研修会 5月15日（金）実施

＜指導＞柏崎市教育委員会 山田 智 指導主事より

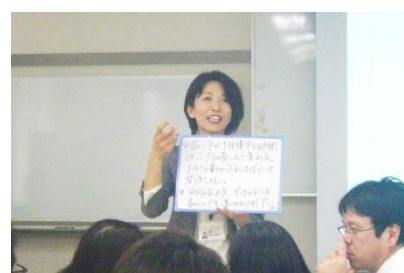
「柏崎刈羽地区のこれからの科学技術教育」というテーマで指導がありました。昨年度の「現場が生んだ理科指導上の工夫」に掲載された実践を一つ一つ分析し、これからの指導の参考になるポイントを解説しました。柏崎刈羽の理科指導が蓄積されており、活用することで児童生徒の理解につなげてほしいことを語られました。

＜ご講演＞燕市立松長小学校 校長 鈴木 華奈子 様

「理科での21世紀型能力を、チームとして育成するには」というテーマでご講演いただきました。そこでは次の学習指導要領のポイントとなる21世紀型能力の「基礎力」「実践力」「思考力」の解釈を説明していただき、理科における指導の在り方を示していただきました。

演習では、今年度の全国学力・学習状況調査に出題されていた実験装置をグループで実際に作ってみました。電磁石を使って、ずっと揺れ続ける振り子を作るにはどのような仕組みにするとよいのかを相談しながら作成しました。その活動を通して、予想・仮説を立て、実践し、失敗した原因を考察するという問題解決の過程をグループで体験することで、より深い思考が生みだされることを感じることができました。

ご講演の最後には、「柏崎刈羽の児童生徒が科学研究の魅力を感じられるように日々の実践を積み重ねてほしい」と励ましのお言葉をいただきました。



実験の問題点を語る鈴木華奈子先生



探究的な活動に没頭する理科主任の先生方

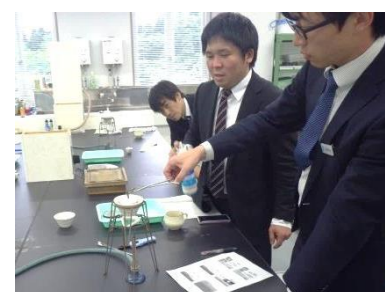
○ 中2「化学変化と原子・分子」

◇日 時 5月11日（水） PM3:00～

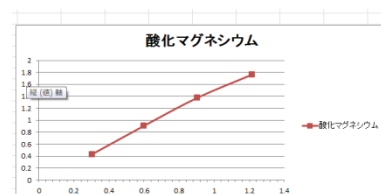
◇講 師 東中学校 金井 勇輝 教諭

◇内 容

銅とマグネシウムの酸化実験の結果から定比例の法則を導き出すことが難しいという経験は、多くの先生にあるようです。実験で用いる試薬の量を少量にする、十分に加熱するなど、実験結果を理論値に近づけるための工夫をいくつかご紹介し、実際に実習しました。また金井先生からは、マッフルとるつぼを用いたマグネシウムの酸化実験を紹介していただきました。高温での燃焼により、酸化が進んでいることを感じることができました。参加者の実験結果をまとめると理想値にはなりませんでした。一定量の割合で化合することが分かるグラフになりました。



マッフルとるつぼで燃焼中



○ 小4「電気のはたらき」

◇日 時 6月11日(水) PM3:00～

◇内 容

電気には流れがあることを、モーターを回す実験を通して気付かせる学習を提案しました。電気の学習は小学校3年から中学3年まで系統的に行われていくものです。4年生での学習は、電気の流れや直列つなぎ、並列つなぎなど電気の基礎となる学習です。目に見えない難しさがあることを念頭に置きつつ、モーターの回り方や電球の明るさで電気の存在を示していきたい内容です。後半は、回路の指導キットを作成しました。回路を形で覚えるのではなく、+極と-極のつなぎ方で学ぶことができるように、指導に役立ててほしいと思います。



光電池でモーターを回す実習

○ 科学研究おうえんプロジェクト「海のいきもの観察会」

◇日 時 5月31日(日) AM9:00～

◇講 師 比角小学校 近藤 亜矢子 教諭 博物館 佐藤 俊男 学芸員

◇内 容

科学研究おうえんプロジェクトの第2弾「海のいきもの観察会」を行いました。多数の応募があり、申込開始後数時間で予定者数に達したため、急遽、午前と午後の2回開催で行いました。

当日は風の強い日になってしまいましたが、112名の親子が参加しました。前半は、薬師堂海岸にて海藻・貝・イソギンチャクなどの生き物観察と採集をしました。「これは何だろう?」と不思議そうにテキストをのぞき込み名前を調べる子、「これとこれは違う生き物かな?」とそれぞれの特徴を比べる子、「波のかからないところにも貝がいるぞ」と発見する子、磯の生き物を観察するには素晴らしい環境の薬師堂海岸でじっくりと観察を楽しむことができました。

後半は博物館で貝や海藻標本の作り方講座を行いました。ポイントを学んだあと、海藻標本づくりを体験しました。参加した親子から、「子供よりも自分が夢中になりました。」「柏崎に住んでいるのにもかかわらず、海の生き物に触れることがあまりなかったものでとてもいい経験になりました。」「また、いろいろな海岸に行って調べてみたいと思いました。」などの声が聞かれ、自然への興味が高まったことを感じました。



磯の生物を観察する参加者



海藻標本の作製中

ワンポイント講座

<メダカの交尾>

センターで飼育しているメダカで、交尾の瞬間をカメラに収めることができました。上越教育大学 五百川 裕 教授から教えていただいた、以下のポイントを押さえることで成功したものです。生き物相手に難しいところがありますが、ぜひチャレンジしてみませんか?

ポイント

- ①卵を腹につけたメスを取り出し、2・3日隔離する。
- ②数日後、隔離したメスの水槽にオスを入れる(観察のためには1対1にすることがよいです。)
- ③朝9時から11時の時間帯に交尾することが多いらしい。

オスを入れた後、40分から60分くらいで交尾を行いました。交尾は1分程度で終了します。瞬間を逃さないようにビデオカメラも用意するとよいでしょう。



○ 環境・エネルギー教育（柏崎原子力広報センターにて）

◇日 時 小学校 6月 9日（火） 中学校 6月10日（水）
◇講 師 e-サイエンスコミュニケーション 舟生 武司 様
◇内 容

文部科学省から配布された副読本に基づいて放射線教育研修会を行いました。各学校で児童生徒に放射線教育を行う際に、また、校内研修等で教員が学習会をする際に使えるように各学校1枚ずつプレゼンのデータを配布させていただきました。当日講師をしてくださった舟生先生と、教育センターが協力して作ったものです。ご活用ください。

放射線教育のキーワードは「正しく知って、正しく怖れる」です。大きな地震を2回経験し、原子力発電所の立地地域でもある柏崎刈羽に勤める教員からまず学習する必要があると感じています。



左：自然放射線をプレゼンする舟生先生

右：放射線測定器で実習する先生方

○ 小4「プラネタリウムで授業を！」

◇日 時 6月11日（木） PM3：00～
◇内 容

6月下旬から各小学校4年生で実施予定のプラネタリウムを活用した授業を行うための参考に、センター協力員と博物館の佐藤学芸員で模擬授業を行いました。プラネタリウムのドームの中で、児童との対話を重視して学習を進める授業の提案をしました。実天を見上げるのに近い体験ができるので、実感を伴った理解につながりやすいと考えます。そして、後半はプラネタリウムでの番組を紹介しました。授業と映像を巧みに用いて児童の星空への興味を高めてほしいと思います。

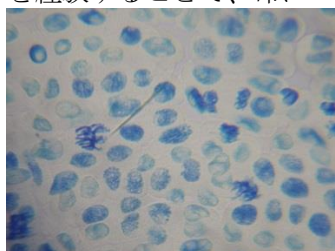


○ 中3「生命の連続性」

◇日 時 6月17日（火） PM3：00～
◇講 師 東中学校 近藤 悠司 教諭 北条中学校 星野 健 教諭
◇内 容

ニンニクの根を用い、メチレンブルーで染色して体細胞分裂を観察することを提案しました。細胞質まで染まってしまうことが難点ですが、染色体が分裂している様子を視野の中でいくつか捉えることができました。

後半、近藤先生から、シロツメクサを用いて、花粉管の観察実習をご指導いただきました。学校の校庭に生えている植物を用いることで身近な現象であることを印象付けることができます。そして、星野先生からはショウジョウバエを用いた生殖器の観察についてご指導いただきました。解剖の実習を経験することで、命について考えさせることも可能だと感じました。



メチレンブルーで染色したニンニク（400倍）



ショウジョウバエの解剖実習



花粉を寒天培地に付着させる

【7月の研修会のご案内】

○ 科学研究おうえんプロジェクト「昆虫観察会」

◇日 時 7月 12日(土) AM9:00～

◇内 容

教育センター周辺で昆虫採集や観察を行います。自然の中で昆虫の生活を観察してみましょう。後半はセンター多目的室で標本作りの実習を行います。主に児童生徒対象ですが、科学研究の指導にも役立ちますので先生方の参加も大歓迎です。

理科を専門にしていない先生方も、ぜひ参加してみませんか？

○ 野外研修「地層観察会」

◇日 時 7月27日(月) AM8:30～

◇講 師 瑞穂中学校 校長 岸 勝巳 様

◇内 容

柏崎の地層観察に適した場所をいくつか紹介します。今年は、海岸から八石山までの範囲で、地層の成り立ちについて観察していきます。柏崎刈羽地域に来たばかりの先生方、地域をもっとよく知りたい先生方必見です。

宿泊野外研修会に行こう！ ～尾瀬・赤城方面～

日 時：平成27年8月1日(土)～2日(日)

宿 泊：老神温泉 山口屋 (0278-56-3333)

費 用：27,000円程度(後日決定)

講 師：岸 勝巳様(瑞穂中学校校長)

柏崎植物研究グループのみなさん

詳細は申し込み後、改めてご案内します。

興味のある方はセンターまでご連絡ください。お友達を誘っていかがですか？

☆体力や目的に合わせてのコース選択が可能です。

大自然の中で見て、感じて、心に栄養を！

心の窓

No.190

〒945-1355

柏崎市大字軽井川4803-2

TEL 0257(23)4591(代表)

FAX 0257(23)4610

E-mail soudan@kenet.ed.jp

☆☆☆ふれあいルームより☆☆☆



笹団子作り

6 月に入ってから、みんなでヨモギ摘みをして笹団子作りの準備を進めてきました。そして 9 日に高田コミセンの調理室をおかりして、地域の笹団子作り名人の鴨下さん、山本さんに教わりながら笹団子作りをしました。まずは生地作りです。体重をかけて力いっぱい生地を捏ねてヨモギを練りこんでいきます。その生地であんこ

を包み、それを更に笹で包んで紐でしばっていきます。名人から何度も縛り方を教えてもらいながら、悪戦苦闘しつつ、協力して 170 個以上の笹団子を包みました。最後に蒸し上がった笹団子をみんなで試食しました。できたての笹団子の味に感動！みんな「甘すぎなくてお



いしい！」「難しかったけどおいしくできて良かった」と感想を言うことができました。

笹団子作りを教えてくださいました鴨下さん山本さん、そして高田コミセンの方々には大変感謝いたします。地域の方々や文化に触れることができた良い体験活動になりました。



(ふれあいルーム指導員 寺澤 朋法)

✿上越教育大学大学院から実習生が来ましたじ。よろしくお願いいたします。✿

教育センターにおける心理職のはたらきを中心として、連携やサポートの在り方について、ふれあいルームや SST、学校訪問など、様々な活動に参加させていただきながら学んでいきたいと思ひます。よろしくお願いいたします。 酒井 道代



教育相談班 7月の予定

《ふれあいルーム》

- 1 日 (水) 茶道体験
- 10 日 (金) バス課外活動
- 14 日 (火) ソフィアセンター
- 17 日 (金) 保護者会
- 23 日 (木) 前期前半通級終了日

《カウンセリングルーム》

いろいろ体験グループ (SST)

- 3 日 (金) 16:30~17:30 小学生 A グループ
- 10 日 (金) 16:30~17:30 小学生 B グループ
- 17 日 (金) 16:30~17:30 小学生 C グループ
- 30 日 (木) 18:30~20:00 中学生①グループ
- 31 日 (金) 18:30~20:00 中学生②グループ

青少年育成活動 27年度スタート！

27年度は2年任期の育成委員改選の年です。

各地区のコミュニティー振興協議会から69名の育成委員候補をご推薦いただき、柏崎市教育委員会が委嘱辞令を交付しました。27年6月1日から29年5月31日までの2年間の任期です。新規の方は18名で他の51名は継続していただきます。各地区や各学校の橋渡し役も果たしていただくことになっていますので活動の依頼等がありましたら、ご協力よろしくお願いします。

辞令交付式後、青少年育成委員会総会を実施し平成27年度の青少年育成委員の活動計画を検討しました。

主たる活動は、以下のような青少年育成活動です。

- 小中高校と連携して街頭育成活動、児童生徒の登下校時などの地区育成活動を実施し、児童生徒の安心・安全確保に努める。
- 高校生を対象とした早朝・下校育成を実施し、より多くの生徒たちとのかかわることで、非行・被害の未然防止を実施し、見守り活動を継続する。

その他、第35回を迎える「中高生と大人の座談会」で、中高生を中心としたワークショップを実施し、テーマについて語り合うことで、中高生と大人の年齢を超えた人との意見交流の場にしたいと思っています。今年度は、『中学生によるメディア利用についての共同宣言』が行われる予定になっていますので、育成委員会も子どもたちの活動のバックアップができるようなテーマの設定を考え、子どもたちの実態に迫る話し合いができればと考えています。

いよいよ平成27年度の青少年健全育成活動がスタートします。挨拶をはじめとして携帯スマホ等の活用、公共施設等の利用について、まずは大人から心掛けることが柏崎の青少年を健全に育成する基本になると思っています。まさに、「大人が変われば子どもも変わる」です。

えんま市育成活動 を実施しました

柏崎のビッグイベント「えんま市」で街頭育成活動を行いました。6月14日～16日の16:00～22:00を9のブロックに分け育成委員全員が手分けをして見回りを行いました。恒例になっている新任の校長先生方や高校の先生方に加え、今年度は初

の試みとして中学校PTA育成を同日開催しました。また、柏崎警察署少年補導員・少年指導委員・生活安全課・スクールサポーターの皆さんとも合同で行ったことも新しい試みでした。

- 1 自転車の置き方、置き場所が気になる
- 2 ゴミのマナーが子どもよりも大人に問題がある
- 3 食べ物販売の露店が増えた。食べるスペースをもっと確保できるとよい。
- 4 育成活動員に進んであいさつしてくれる子どもたちも多くいて、気持ちがよいなどの感想が寄せられました。ご協力ありがとうございました。



7月は、青少年非行・被害防止全国強調月間



育成委員会では、この期間中、次のことに取り組みます。

- ① 7月19日(日) 市内4カ所で、チラシを配布しながら青少年の非行・被害防止等の啓発活動を行います。

＜啓発内容＞

- | | |
|-----------------------|---------------------|
| 1 県民の非行防止意識の高揚 | 5 青少年の福祉を害する犯罪被害の防止 |
| 2 青少年を取り巻く社会環境の浄化 | 6 いじめ・暴力行為問題への取組強化 |
| 3 地域における青少年育成活動の推進 | 7 薬物乱用防止対策の取組強化 |
| 4 インターネット関連問題に対する取組強化 | |

- ② 7月中に、市内の酒類及びタバコ・有害図書・玩具等の販売状況やゲーム場・DVD等の貸出店・有害図書自動販売機設置状況など実態調査を実施し、青少年を取り巻く社会環境浄化に役立てます。

- ③ 7月18日(土)の青少年健全育成県民大会に参加し、育成委員の意識向上を図ります。

次代を担う青少年を健全に育成することは、県民すべての願いである。しかしながら県内の青少年をめぐる状況を見ると、少年非行における検挙・補導総数は減少傾向にあるものの、万引き等の初発型非行は高水準で推移している。また、児童虐待やいじめ、不登校の問題、さらにはインターネットを通じた児童売春事件等、児童が被害者となる事件が多発しており、少年の非行防止、保護の両面において予断を許さない状況となっている。このため本県では、内閣府が実施する「青少年の非行・被害防止全国強調月間」にあわせ、本実施方針により関係機関、関係団体等が、相互に協力・連携しながら、青少年の非行・被害防止に向けた諸事業を集中的に展開する。

(平成27年度「青少年の非行・被害防止全国強調月間」新潟県実施方針より抜粋)

7・8月の予定

日	曜	こ と が ら	日	曜	こ と が ら
7月4	土	小学校PTA育成 (学番2・5・8・11・14・17・20)	8月3	月	昼間育成活動 (6班)
6	月	早朝育成活動 (1班)	7	金	夜間育成活動 (11・12班)
10	金	下校育成活動 (2班)	9	日	中高生と大人の座談会 「夏休み中高生のワークショップ」
13	月	昼間育成活動 (8班)	21	金	昼間育成活動 (4・9班)
18	土	青少年健全育成県民大会 於：新潟テルサ	21	金	わたしの主張 柏刈地区大会
19	日	青少年健全育成月間啓発活動 (1・3・5・7・9・10・11班)	24	月	昼間育成活動 (2・7班)
31	金	夜間育成活動 (13班)	28	金	夜間育成活動 (10・13班)

7月の行事予定表

日	曜	研修・行事・会議
1	水	ふ：茶道教室 産大10:00-11:30
2	木	研：生活科「飼育」
3	金	研：保護者相談対応の基礎① 相：いろいろ体験グループ小A 16:30-
4	土	育：小学校PTA育成
5	日	
6	月	相：班会議13:00- 育：早朝育成活動
7	火	研：音楽指導15:00- 研：大人のための情報モラル座談会②19:00-
8	水	研：新たな不登校を生まない授業づくり 研：食育授業講座（剣野）13:50- 情：保健統計 科：柏崎高校SSH課題研究発表会（市民プラザ）13:30-
9	木	研：道徳授業づくり①15:00- 情：ホームページ管理
10	金	研：授業づくりゼミ① 教科書事務（第二分館302会議室） ふ：バス課外活動9:00-15:30 上越 相：いろいろ体験グループ小B 16:30- 育：下校育成活動
11	土	
12	日	科：科学探究おうえんプロジェクト昆虫観察会9:00-
13	月	育：昼間育成活動
14	火	研：防災教育講演会 ふ：ソフィアセンター
15	水	研：英語師範授業（瑞穂）14:00- 研：特別支援教育推進研修会①14:30-
16	木	研：国語 思考力を高めるには（新道）13:55- 研：WISC-IV②13:30-
17	金	研：デジタル教科書～算数・数学～ ふ：保護者会15:00- 相：いろいろ体験グループ小C 16:30-
18	土	育：青少年健全育成県民大会（新潟テルサ）
19	日	育：青少年非行・被害防止全国強須戸聞啓発活動
20	月	海の月
21	火	
22	水	情：フリーQ&A 科：柏崎高校SSHスーパー講演会9:00-（アルフォーレ）
23	木	ふ：前期前半通級終了
24	金	
25	土	
26	日	
27	月	研：学校事務研修②ファシリテーション力14:00- 情：Word9:00-／13:00- 科：地層観察会8:30- 相：班会議13:00-
28	火	研：「柏崎学」11:00-
29	水	研：保幼小連携講座（多目）14:00 研：学校事務研修③（情報・学習）14:30-
30	木	研：狂言を教材とした授業の提案 情：PowerPoint13:00- 相：いろいろ体験グループ中① 18:30-
31	金	研：ドナルド・キーン・センター柏崎 9:30- 研：三余堂／木村茶道美術館 13:15- 相：いろいろ体験グループ中② 18:30- 育：夜間育成活動
		研：教育研究班 科：科学技術教育 相：教育相談班 ふ：ふれあいルーム 情：情報教育研修 育：育成センター



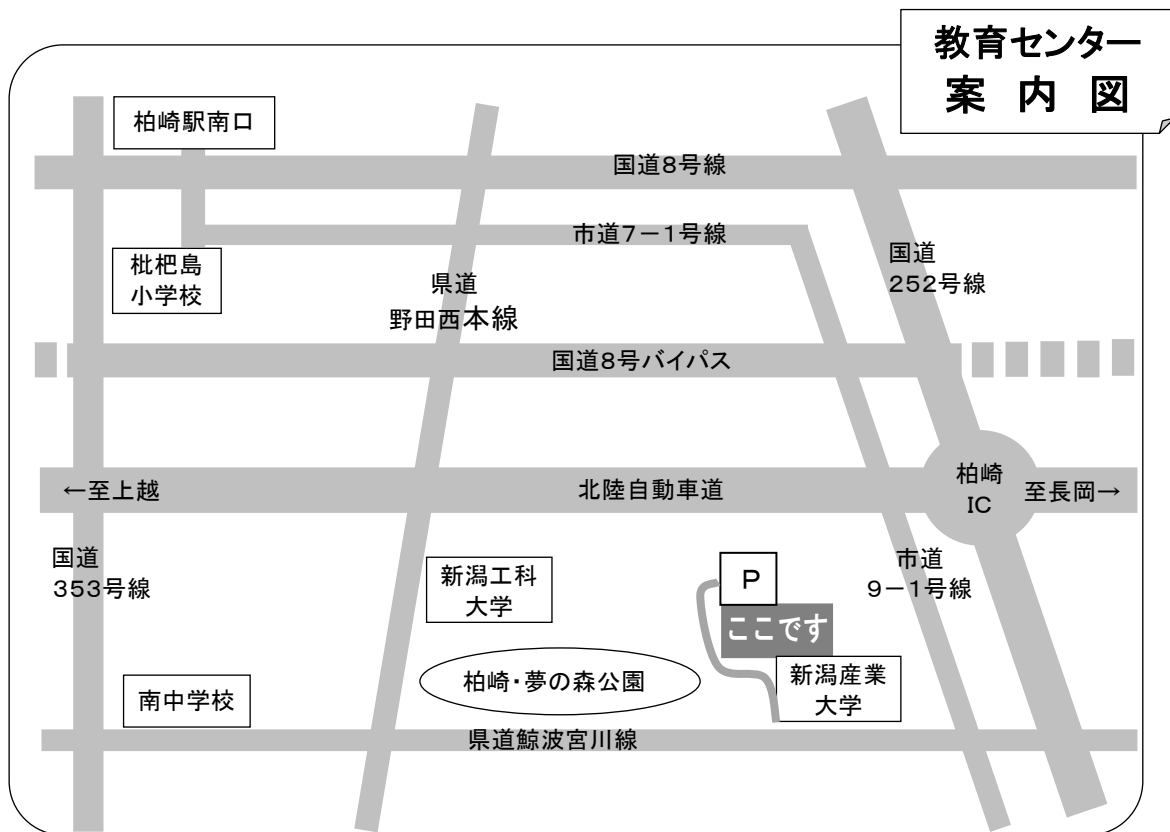
やっぱりいいなあ…、えんま市！

教育相談係 佐藤 郁代

毎年、5月の後半から、気持ちがソワソワ、体がウズウズしてきます。なぜかと言うと…。それはもちろん、柏崎の一大イベント、えんま市が近づいているからです。こうやって、ソワソワ、ウズウズしてくると、「やっぱりいいなあ…、えんま市！」と改めて感じます。今では、新潟三大高市の1つになっている「えんま市」ですが、元々は閻魔様の祭礼を行っていたのが始まりだそうです。祭礼のために人が集まり、そこに店を出す人がいて、次第に今の市（いち）の形になったそうです。毎年、魅力的な露店が500軒以上も並ぶので、つついそちらに目が行ってしまいますが…。えんま市の「始まり」を作ってくれた閻魔様へのご挨拶だけは、忘れたくないものです（※長蛇の列にめげることなく！）。

さて、話を戻して…。えんま市と聞いてウズウズと血が騒ぐのは、お祭りだから…？美味しいものが食べられるから…？いいえ、そうじゃないんです。柏崎に住んで、小さい頃から今に至るまで、「えんま市って、楽しい！」っていう思い出が、たくさんたくさんあるからなんです。大人になると、えんま市といっても、お店を見ながら本町通りをのんびり歩いて、結局何も買わずに帰ることも多いのですが…。それでもやはり、毎年、必ず1回は出掛けずにはられないのです。そして、私事で恐縮ですが…。今年、幼い娘がついに「えんま市」デビューをしました。まだ、「あれが欲しい、これが欲しい」と言わず、親としては大変助かりますが、反面、「早く大きくなって、駄々をこねるくらいになって欲しいなあ…」なんて思いました（※来年は、そんな風に思えないのでしょうか…！）。

今年、みなさまは、どんな「えんま市」を過ごされましたか…？来年は平日の3日間ですが、また楽しい思い出の1ページが加わりますように…。



〒945-1355 柏崎市大字軽井川4803番地2（新潟産業大学キャンパス内）

※路線バスは、柏崎駅南口から新潟産業大学行きをご利用ください。

※車でお越しの方は、キャンパス内では徐行をお願いします。

教科書センター の利用案内

柏崎刈羽の小・中学校で使用する教科書のほか、各教科書会社の小・中学校の教科書及び高等学校の教科書を備え付けています。どなたでもご覧いただくことができますので、ぜひお越しください。

教育センター代表TEL：0257-23-4591

代表FAX：0257-23-4610

E-mail：k-center@city.kashiwazaki.niigata.jp

教育研究班・情報教育TEL：0257-23-1168

E-mail：kec@kenet.ed.jp

教育研究班（科学技術教育）TEL：0257-20-0212

E-mail：kagaku@kenet.ed.jp

教育相談班（カウンセリングルーム）TEL：0257-32-3397

E-mail：soudan@kenet.ed.jp

教育相談班（電話相談）TEL：0257-22-4115

青少年育成センターTEL：0257-20-7601

E-mail：ikusei@city.kashiwazaki.niigata.jp

教育情報支援システムURL：http://kedu.kenet.ed.jp

平成27年6月発行

=====